



萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同
三笠市立萱野中学校

校長 岩 倉 隆

三笠市萱野 192 番地-1 TEL 2-2308

発行：平成 29 年 11 月 30 日 < 9 号 >

自主自立(その2)



三笠市立萱野中学校長 岩倉 隆

先日の参観日には、たくさんの保護者の皆様が来てくださいました。誠にありがとうございます。3・4時間目にダンスの授業がありました。4回目の授業です。会議の日に重なることが多く、残念ながらゆっくりと参観できたのは私も15日だけでした。先生方からは、「楽しそうに踊っていますよ。」「一緒に踊ったら今日は筋肉痛です。」など話を聞いていました。

素人ながら、最後の1回、発表のときは素晴しかったと感じました。動きも大きく、表情も豊かな子が多かったです。指導された先生方からも、「萱野の子どもたちは素直ですね、一生懸命やってくれます。」「最後のダンスは素晴しかった。」等のお褒めの言葉がありました。

市内の音楽発表会、ダンスと全員で一つの作品を完成させるという機会がありました。2学期早々には学校祭もありました。全員で一つの目標や作品づくりを目指すことは、集団で学習する学校だからこそできることであり、学校では意図的に取り組むようにしています。「みんなで1つの」という経験は大人になったときに役立つと考えます。

また、「先輩に学ぶ」では、三笠市在住の中溪宏一さんが世界中を旅した話や木を植えて日本中を歩いた話をしてくださいました。「頭で理解することと、体で理解することは違う。」「コミュニケーションの大切さを感じる。」などの言葉が印象的でした。

さて、「みんなで1つの」ということを表す「きょうどう」という言葉も変わってきました。お互い協力し合って仕事をする場合、以前は「協同」と書きました。辞書などで調べますと、複数の人たちが共に心と力を合わせて物事を行うという意味があり、互いに協力するといっ

た精神面を強調する際に用いられることが多いようです。今は「協働」が使われることが多くなりました。「協働」はまさに一致団結して、それぞれができること、得意な分野のことをする場合に用いられることが多いです。「協働」の方が、チームプレイで目標を達成しようという意味合いが強いということです。社会が「協働」することを必要としているということでしょうか。

そのためには、一人ひとりが自立し、何らかの形で社会に貢献していくことが大切です。生徒の皆さんには、そんな大人になって欲しいと願っています。



コミュニケーション能力

一人ひとりが自立する 一人ひとりが自立する

お互いが依存・助け合って自立する

12月 師走

祝 表彰の嵐

第13回台所・お風呂の川柳

塾帰り 楽しみに待つ 母の味 さん 三年	家の味 次は私が 守る役 さん 三年	長風呂の 血は争えない 家族かな さん 二年	料理する 母の背中は まぶしいな さん 二年	洗われた お皿たちが 笑ってる さん 一年
----------------------------------	--------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------

中学生「税についての作文」

＜南空知納税貯蓄組合連合会 会長賞＞

2年 3年 さん
3年

北海道学び推進月間標語 空知教育局奨励賞

『向上心 学んで増やす 選択肢』
3年 さん

「炭鉱とふるさと」作文賞

＜高橋揆一郎賞＞ 2年 さん
＜特別賞＞ 1年 さん

第50回市民文化祭「祝い川柳」

＜金賞＞ 2年 さん
＜銀賞＞ 2年 さん
＜銅賞＞ 2年 さん

日	曜	学校行事	日課	給食	相談
1	金	委員会 3年入試模擬テスト 1年生学年レク コミスク保護者・地域説明会 (18:30 岡小)	会議	○	
2	土	バドミントン新人戦南空大会			
3	日				
4	月	委員会	会議	○	
5	火			○	
6	水	3年生三者懇談会①		○	
7	木	3年生三者懇談会②		○	
8	金	三笠市仲間づくり子ども会議		○	
9	土				
10	日				
11	月			○	
12	火	学習会 (①英②国③数) 空知教育局指導監学校訪問 (午前)	学習	○	
13	水	避難訓練 (不審者)		○	
14	木	定例職員会議	会議	○	
15	金	校内研修	会議	○	
16	土				
17	日				
18	月			○	
19	火	学習会 (①社②理③英)	学習	○	
20	水			○	
21	木	年度末反省会議①	会議	○	午前
22	金	2学期終業式・表彰式・大掃除・年度末反省会議②	会議	○	
23	土	天皇誕生日 冬季休業 (~1/16まで)			
24	日				
25	月				
26	火				
27	水				
28	木				
29	金	(学校閉鎖)			
30	土	(学校閉鎖)			
31	日	(学校閉鎖)			



冬の交通安全 & 薬物の怖さを学ぶ

11月7日(火)、岩見沢警察署から講師を迎え、「交通安全教室」 & 「薬物乱用防止教室」を開催しました。最近、急激に増えている自転車事故や冬道の交通安全について、お話をいただきました。また、「危険ドラッグ」等の薬物の恐ろしさなど薬物乱用防止についてのお話もしていただきました。

あまり関係ないと思いがちな薬物ですが、静かに忍び寄る薬物の恐ろしさに意識を改めることができました。



食の大切さを学ぶ



三笠市の栄養教諭、松本先生が10月から学年ごとに「食の大切さ」について指導してくださいました。

本校生徒は食べる量が少なく、残食の量が多いのが現状です。好き嫌いの多い事やあまり体を動かさないのでお腹が空かないなど、様々な原因が考えられます。

給食は中学生の体づくりにとって必要な栄養素やカロリーを計算し、調理員さんたちが工夫して作って下さっています。そうした「作り手」の皆さんの想いを知る機会にもなりました。

心を通わせることの大切さを学ぶ

10月から学年ごとにスクールカウンセラーの石川先生に「ココロの授業」と題して、授業をしていただきました。

思春期、真っ只中の生徒にとって、「自分自身のこと」や「他者との人間関係」は悩むもの。特により良い人間関係を構築するチカラは社会生活でも大切です。自分自身の特徴を知り、相手を尊重しながら、自分の気持ちを伝えることでココロが軽くなる、と教えていただきました。



空知仲間づくりキャラバン in 砂川

絶対に「許されないいじめ」

19日(土)に「空知仲間づくりキャラバン」が砂川市で開催され、生徒会副会長の さんが参加しました。10月に生徒会長の さんが参加した「どさんこ☆子ども全道サミット(空知地区)」を受けて、各校での取組を交流し、互いの参考にするために行われた今回の仲間づくりキャラバン。いじめのない明るい学校づくりに向けて、全道の学校で様々な取組が行われている事を知る良い機会となりました。

このあと、12月8日(金)には、さらにこれを受けて三笠市でも「仲間づくり子ども会議」が岡山小学校を会場に開催されます。



参加した岡山小の仲間と

「早寝早起き朝ごはん」運動 ～朝食をとらずに登校する子をゼロに～



北海道教育委員会では、子どもたちがはつらつとした毎日を送ることができるように、「朝食をとらずに登校する子をゼロに」を目標に掲げ、学校・家庭・地域と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動を展開し、子どもの生活リズムの向上に取り組んでいます。

＝「早寝早起き朝ごはん」運動 啓発強化期間について＝

7月～8月及び12月～1月は、子どもたちの生活リズムの向上を目的とした「早寝早起き朝ごはん」運動啓発強化期間です。夏休み・冬休み中は生活リズムが乱れがちです。子どもたちの健全育成を図る道民運動として、家庭や学校・地域において、「早寝早起き朝ごはん」運動に取り組みましょう。

北海道 心の教育推進キャンペーン ～HEARTFULL CAMPAIGN～



生命を大切に、他人を思いやる心、美しいものや自然に感動する心などの「豊かな心」をはぐくむとともに、子どもたちに豊かな人間性や社会性などの「生きる力」を育てるためには、学校、家庭、地域社会が一体となって心の教育に取り組むことが重要です。

「北海道心の教育推進会議」では、心の教育に取り組む施策の柱として「心の教育施策推進のテーマ」を設定し、心の教育の重要性を広く皆様に周知するため、「心の教育推進キャンペーン」などの啓発事業に取り組んでいます。

早ね早おき朝ごはん早ね早おき朝ごはん早ね早おき朝ごはん早ね早おき朝ごはん早ね早おき朝ごはん